

住民自治によるまちづくりの推進について

■第 1 期目先行モデル地域について

平成 22 年 3 月に策定した「住民自治によるまちづくり行動計画」に基づき、21 地域で住民説明会を開催し、意向調査を行ったところ、5 地域から「先行モデル地域」として希望が出され、平成 23 年 3 月 31 日、市長より指定書を交付しました。

【先行モデル地域】

- ・代陽校区
- ・麦島校区
- ・金剛校区
- ・二見校区
- ・東陽校区

今後、この 5 地域については、平成 23 年度中に設立準備委員会を設置し、各種協議を行ったうえで、平成 24 年度から地域住民が主体となる新しいまちづくりをスタートさせます。

■第 2 期目先行モデル地域について

第 2 期目の先行モデル地域の指定を目指して、8～9 月ぐらいから残りの 16 校区での住民説明会を実施していきます。

住民説明会後は、33 団体の長で構成する「八代市住民自治推進団体連絡会議」を活用し、十分意見を聞きながら指定していきます。

住民自治について説明原稿

「住民自治によるまちづくりの推進について」説明を致します。昨年3月に行動計画を策定しまして、その計画に基づいて、新たな住民自治組織の設置に向けた住民説明会を約4カ月かけて実施してまいりました。

その後、各校区長さんや各種団体の長の方で構成する「八代市住民自治推進団体連絡会議」を開催しまして、行政の財政支援策について説明をしまして、一旦、各校区に持ち帰って協議していただきました。

結果、先行して取り組んでいただけた5校区から手が挙がりまして、中ほどの記載しているとおり、代陽校区、麦島校区、金剛校区、二見校区、東陽校区を今年の3月31日に指定してところでございます。

指定した5地域については、一気に組織を立ち上げるのではなく、必要な協議をするために設立準備委員会を設けます。さらに、必要に応じて、町内単位での説明会も実施する計画です。予定としては、来年の3月末若しくは4月はじめに設立総会を開いて、新しいまちづくりをスタートさせたいと考えております。

また、第2期目の先行モデル地域の指定を目指すために、今年の8月若しくは9月頃から住民説明会を実施しまして、市民の皆さんの自治意識の向上や市民協働の必要性についても併せて説明していきたいと考えております。